

要 望 書

平成 23 年 6 月 1 日

中野区長 田中大輔 殿

中野区議会公明党議員団
幹事長 やながわ 妙子
平 山 英 明
久 保 り か
小 林 秀 明
南 かつひこ
白 井 ひでふみ
小 林 ぜんいち
甲 田 ゆり子
木 村 広 一

区立小・中学校、幼稚園・保育園等における放射線量の測定について

福島第一原子力発電所事故に対する政府及び、東京電力株式会社の対応に対し、多くの国民が不安を抱くなか、区内においても放射線による健康被害、特に子ども達への影響について、不安の声が寄せられています。

区は、都内の放射線量について「東京都健康安全研究センター」が提供する放射線測定結果をホームページにて紹介していますが、区内の正確な情報提供を求める声が強くあります。学校現場では、これから特にプールの授業が始まります。例年より早い梅雨入りの影響もあり、屋外プールの授業に不安を抱く保護者の方々が数多くいます。

区民の生命と健康を守り、安全と安心を確保するために、公明党議員団として区立学校等における放射線量の定期測定の実施と、その数値に基づく対応策の策定及び、正確な情報提供の実施を強く求めます。